取扱い要領

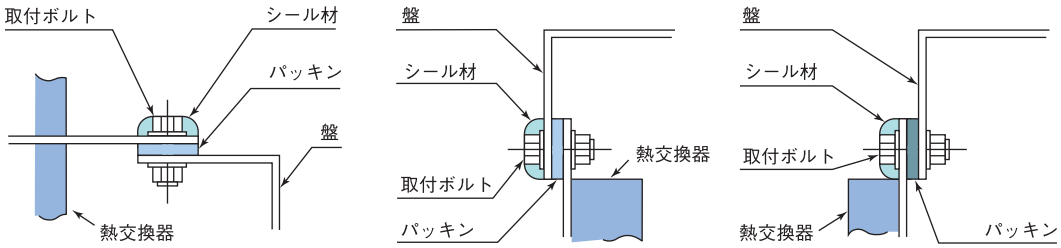
詳細は製品に同梱されている取扱説明書をご覧ください。

使用条件

1．外気温度　0～ 40℃（盤内最高温度 60℃）
2．使用場所　屋内（但し屋外で使用する場合は、日射よけ、雨水防止処理を行なってください。）
　　腐食ガスの雰囲気での使用は避けてください。
3．湿　　度　RH20%～RH85%
4．外部空気　雰囲気のよくない場所での使用のときは、外部空気吸気側にフィルタを取り付けてご使用ください。

取り付け

1．熱交換器に指定された上下方向を守って設置ください。
2．水分、オイルミストなどが多い環境で使用する場合は、下図に示すように熱交換器取付ボルト周囲をシール材でコーキング、防水処置を完全に実施してください。
　なお、盤取付面又は周囲環境の状態によっては、パッキンと盤取付面との間にもシール材でコーキングを実施してください。



天井取付型　側面盤内取付型　側面盤外取付型

3．熱交換器の吸気部、排気部の近くには、壁などの障害物を設けないようにしてください。
　（最低 150㎜ 以上の空間を設けてください。）
4．熱交換器の外気、吸気側に取り付けてあるフィルタの点検、清掃が容易な位置に設置してください。

安全運転のために

1．端子台または端子台脇にあるアース端子にアース線を接続して運転をしてください。
2．電線接続後は、端子台カバーを元通りに取り付けてください。
3．ファン回転中は回転部に指や器具を入れないでください。危険です。

保守点検

本冷却装置は、駆動部分がファンのみですので保守は最小限ですみますが、定期的に下記の項目を保守・点検してください。

点検時期	点検部品	点検内容	処　置
毎　日 （始動時）	内部ファン 外部ファン	ファン回転中に異常音、振動などが発生していないか。	異常音、振動などが発生していれば所定のファンに取り替える。（なお、使用環境に応じて異なりますが、ファン寿命は通常約20,000hr〔連続使用にて約 2 年〕程度ですので適宜取り替え願います。）
毎　週 または 1ヶ月	フィルタ	目詰まりしていないか。	●**目詰まりが少ない場合** フィルタを取り外し、軽くたたくか掃除機などで清掃して取り付ける。 ●**油脂分を含み汚れがひどい場合** 中性洗剤で洗浄した後、水洗いを行ってから十分乾燥させて取り付ける。
6ヶ月または 1ヶ年 （停止時）	フィン （外部）	フィン表面に汚れが付着していないか。	●フィルタ・ファンを取り外し、エアブローにより、フィンに付着している汚れを取り除く。 ●エアブローは外部空気の吹き出し口より行う。

◆塵埃・油分などの多い環境でご使用になる場合はフィルタをご使用ください。
◆フィルタ及びフィンの目詰まりがひどくなると風量が低下し、冷却能力の低下を招くことになります。
　上記点検頻度は一応の目安ですので、汚れの程度に応じて清掃の間隔を適宜調整してください。